１号・新１号・新２号・新３号認定用

年　月　日

（提出先）
平塚市長

子どものための教育・保育給付認定（変更）申請書
兼　子育てのための施設等利用給付認定（変更）申請書

20210909更新版

【申請にあたって同意していただく事項】
1. 施設等利用給付認定（変更）の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たつて、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
2. 幼稚園の副食費についての補足給付申請をし、審査にあたり申請者や同居親族の市町村民税課税状況を確認することがあります。
3. 申請書等に記載した内容は、施設・事業者に提供することがあります。
4. 施設等利用給付費等は、申請者に代わり、利用する施設・事業者が受領する場合があります。
5. 申請内容の確認及び認定事務に時間を要することから、申請日から30日を超えて結果の通知をする場合があります。
6. 申請内容が事実と相違した場合は、認定を取り消すことがあります。
7. 認定希望日現在で、企業主導型保育事業所の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

保護者氏名　　保護者氏名

保護者氏名　　保護者氏名

※署名欄には、申請に係る小学校就学前児童と同居の父母及び祖父母全員の署名をお願いします（単身赴任者も含む）。

※記入必須欄

申請(届出)区分	□１号・新１号認定（幼稚園の利用のみ） □新２号・新３号認定（保育の必要があり、預かり保育や一時預かり保育等を利用する）
	□新規申請　□再交付申請 □変更申請（届出）【変更内容：□居住地　□保護者　□氏名　□世帯構成 □保育を必要とする事由　□その他（　　）】

※変更の場合は記入欄①・②については、変更の該当箇所のみ記入してください。
※変更申請(届出)の際には、交付済みの給付認定証を添付してください。
※法令等に基づき、職権により教育・保育給付認定もしくは、施設等利用給付認定の変更の認定を行う場合があります。

※記入必須欄

保護者	(フリガナ) 氏名	生年月日　年　月　日	個人番号
	居住地　〒　－ 平塚市	連絡先　－　－	（自宅・父携帯・母携帯）
子ども申請	(フリガナ) 氏名	生年月日 個人番号	利用(希望)期間 利用(希望)施設名
		年　月　日	年　月　日 ～ 就学前/　年　月　日
希望認定（変更）開始年月日	年　月　日 ※認定の変更については基本的に、申請書が提出された翌月１日から変更となります。		

①世帯の状況

増減理由（変更の場合は☑してください。）□転入 □転出 □出生 □死亡 □婚姻 □離婚 □祖父母と同居(別居)

区分	(フリガナ) 氏名	対象児童との続柄	生年月日 個人番号	市民税課税の有無	今年の1月1日が現住所と違う場合は記入 去年の1月1日が現住所と違う場合は記入	備考(別居の有無等)
小学校就学前子ども以外の同居者全員（家族構成（申請（届出）に係る）		父	年　月　日	有・無	今年 都道府県 市区町村 去年 都道府県 市区町村	
		母	年　月　日	有・無	今年 都道府県 市区町村 去年 都道府県 市区町村	
			年　月　日	有・無		
			年　月　日	有・無		
			年　月　日	有・無		
			年　月　日	有・無		
			年　月　日	有・無		
			年　月　日	有・無		

ひとり親家庭の状況	□離婚　□離婚前提別居中　□未婚　□死別（届出年月日：　年　月　日）
生活保護の適用の有無　(※)	□なし　□あり（生活保護開始日　年　月　日）
在宅障害者（児）の有無　(※)	□なし　□あり（氏名：　）

※「あり」の場合は、生活保護の受給証の写しや身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等の写しを添付してください。

裏面あり

保育を必要とする事由に該当し、預かり保育を利用する方（新2号・新3号認定が必要な方）**のみ**、
下記の②を記入し、保育を必要とする事由を証明するための書類を添付してください。

②保育を必要とする事由等

※保育を必要とする事由を証明するための書類（就労証明書等）についても併せて提出してください。

	続柄	該当する□にチェックをし、具体的な状況を記入してください。
保育を必要とする事由	父	□就労　□就学　□求職活動　□育児休業　□疾病・障がい　□介護・看護 □災害復旧　□その他（　　） 具体的な状況（勤務先、就労時間・日数等や疾病の状況など） 〔　　〕
	母	□就労　□就学　□求職活動　□妊娠・出産　□育児休業　□疾病・障がい　□介護・看護 □災害復旧　□その他（　　） 具体的な状況（勤務先、就労時間・日数等や疾病の状況など） 〔　　〕

③【該当者のみ記入】認可保育所等の利用申請をせずに、認可外保育施設等を利用する理由について

該当する□にチェックをしてください。
□自宅（職場）から近い　□保育方針に共感した　□家族・知人の紹介　□以前から利用していた □その他（以下に理由を記入してください）　〔　　〕

保育を必要とする事由		提出書類
就労	居宅外・居宅内で就労をしている場合**（月に60時間以上〈休憩時間含〉）**	**○就労証明書兼復職（予定）証明書** ※自営業の場合、直近の「確定申告書」、または「個人事業の開業届出書」・「営業許可証」（開業年度のみ有効）など自営の事実を証明する書類を添付してください。 ※内職の場合は、「納品書」などの実績がわかる書類を添付してください。
就学	職業訓練校における職業訓練を含む**（月に60時間以上〈休憩時間含〉）**	**○学生証（在学証明書）の写し［学校名、氏名及び有効期間の記載部分］** **○在学中の時間割表の写し**
求職活動	継続して活動（起業準備を含む）している場合（認定は連続する３か月間）	**○認定を受けてから４か月目以降も求職活動を継続する場合は、求職活動状況報告書を提出してください。** **○就労が決定次第、すみやかに就労証明書を提出してください。**
妊娠・出産	出産前後の場合（出産予定月の１か月前から数えて４か月間限定）	**○母子健康手帳の写し［氏名（表紙）及び分娩予定日の記載部分］**
育児休業	育児休業取得時、既に幼稚園等を利用している子がいて継続利用が必要な場合	**○就労証明書兼復職（予定）証明書**
疾病・障がい	家庭での保育が困難な病気、ケガまたは障がいが保護者にある場合	**○医療機関が証明する診断書または障害者手帳の写し**
介護・看護	親族（長期入院等をしている親族を含む）を常時介護・看護している場合**（月に６０時間以上）**	**○介護・看護を受ける方の医療機関が証明する診断書、障害者手帳、介護保険被保険者証または介護の認定結果通知書の写し** **○介護・看護を必要とする方の１日の介護・看護スケジュール**
災害復旧	震災、風水害、火災その他の復旧にあたる場合	**○り災証明書**
その他	上記に類する状態として市長が認める場合	**○その他事実を証明する書類**